

研究助成申込書

年 月 日

関西理学療法研究会 御中

下記の通り、貴研究会の研究助成につき申込みます。

研究者	(ふりがな)		ふくしま あやこ		性別	男 ・ 女
	氏名		福島 綾子			
	所属機関名		医療法人 裕仁会 森整形外科	職種	鍼灸師	
	所属機関所在地		(〒570 - 0061) 大阪府守口市小春町2 - 15 DOI メディカルセンター1階			
自宅住所		(〒599 - 8126) 大阪府堺市大美野91-16 TEL 072 (237) 7771				
共同研究者	氏名		谷万喜子	所属及び役職	関西鍼灸大学 神経病研究センター	
			高田あや		関西鍼灸大学附属診療所研修鍼灸師	
研究テーマ	肩関節可動域制限に対する鍼治療と運動療法の効果検討					

研究調査の目的

日常的な臨床の場面において、代償動作等のため運動療法（エクササイズ）が上手く行えないということを経験した。その中で遠隔部の経穴を用いた鍼治療とエクササイズを同時に行うと運動療法（エクササイズ）が上手く行え、治療の効果として反映しやすいということを感じた。

今回の研究では、鍼治療と運動療法（エクササイズ）を同時に行うことでエクササイズ効果が高まることを検討する。

研究調査の意義・方法および予想される結果

意義：鍼治療と運動療法とを併用することでの効果検討というのは今までにあまりされていなく、
鍼治療の新しいアプローチの仕方として考えられる。

方法：鍼群、エクササイズ群、鍼＋運動療法（エクササイズ）群に分けて効果の比較を行う。

比較をするのに用いる検査項目は以下の通りである。

可動域を測定し、比較検討を行う。

ビデオを撮影し、動作分析を行い、比較検討する。

表面筋電図を用いて肩関節周囲筋の筋活動パターン及び反応時間で比較検討を行う。

予想される結果：鍼治療と運動療法を併用して行うことで、トレーニング効果が高まる。

本研究助成に対する支出計画

使用目的（例：備品、消耗品、旅費、謝金等）	金額
1.備品	
・ハードディスク代	30,000 円
2.消耗品	
・電極代	20,000 円
・文献代	30,000 円
・鍼灸道具代	10,000 円
・エクササイズ用品代	10,000 円

研究者の略歴（学部卒から現在までをご記入ください）

年 月	略 歴
平成 13 年 3 月 平成 13 年 4 月	関西鍼灸短期大学 卒業 医療法人 裕仁会 森整形外科 勤務 現在に至る

研究者の業績（過去 5 年以内のものを合計 10 編までご記入ください）

年 月	業 績（論文発表、学会発表、その他）
1.論文発表 2003 年 12 月	足関節ギプス固定後の足関節前面の痛み及び荷重時の足関節背屈制限に対する皮内鍼治療 . 福島綾子、谷埜予士次、大工谷新一 関西理学療法 3:145-149, 2003.
2004 年 11 月	スポーツ領域における鍼灸治療の応用 . 福島綾子、熊崎大輔、谷埜予士次、大工谷新一、谷万喜子 季刊マニピュレーション 19(4): 32-36, 2003.
2004 年 12 月	腰背部痛を有する側彎症患者に対する遠隔部鍼治療 . 福島綾子、高田あや、谷埜予士次、大工谷新一 関西理学療法 4 :109-113, 2004.
2005 年 8 月	ムチ打ち関連障害に対する鍼灸治療 . 福島綾子、谷万喜子 季刊マニピュレーション 20(3): 56-61, 2005.
2.学会発表 2002 年 12 月	足関節ギプス固定後の足関節前面の痛み及び荷重時の足関節背屈制限に対する皮内鍼治療 . 第 2 回関西理学療法学会症例研究学術大会 .
2003 年 12 月	腰背部痛を有する側彎症患者に対する遠隔部鍼治療 . 第 3 回関西理学療法学会症例研究学術大会 .
2004 年 6 月	腰背部痛を有する側彎症患者に対する遠隔部鍼治療 . 全日本鍼灸学会 . 千葉